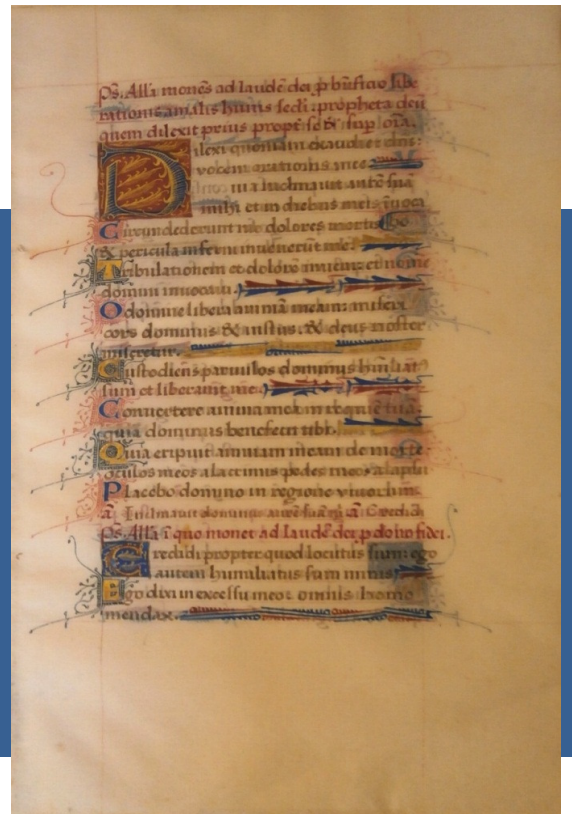


「信州しおじり 本の寺子屋」



フランスとイギリスの装丁本(19世紀)

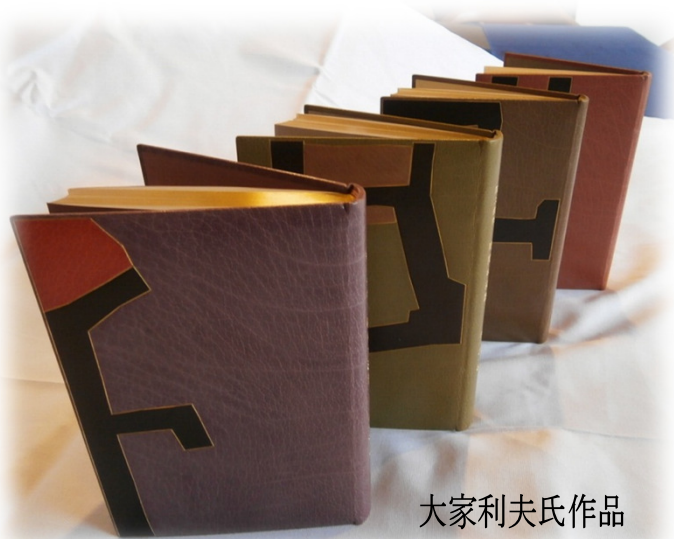


写本の祈祷書(15世紀)

## 装丁企画展

「活字と書籍 —ゲーテンベルクと記憶の革命—」

『印刷の父』、ゲーテンベルクにより、1450年頃に活版印刷術が発明され、当時のヨーロッパに一大メディア革命をもたらしました。活版印刷術が発明されたことで、活字と書籍は飛躍的に進歩しましたが、愛書を守るためだけの装丁、製本だけでなく、工芸品として扱われる本も生まれました。歴史的価値もあり、芸術品とも言うべき作品を装丁の変遷とともにご覧ください。



大家利夫氏作品

期 間：7月23日(火)

～8月25日(日)

会 場：図書館1階 展示コーナー

時 間：図書館開館時間内

入場料：無料

【展示品】個人蔵

ゲーテンベルクの42行聖書(サンプルリーフのコピー)、『世界の果ての泉』(モリス)、『デカメロン』(ボッカチオ)、大家利夫氏作品、等全29点

【お問い合わせ先】

塩尻市立図書館本館 電話番号:0263-53-3365(毎週水曜日は休館となります)

主 催	塩尻市・塩尻市教育委員会
企 画	長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
問 題	辻井 喬・永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後 援	塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)